

KODAK Color Control Patches

© The Tiffen Company, 2000

Centimètres

Licensed Product

Blue

1

2

3

Cyan

4

5

6

Green

7

8

Yellow

9

10

Red

11

Magenta

12

White

13

14

15

16

17

18

19

A

1

2

3

4

5

6

M

8

9

10

11

12

B

13

14

15

3/Color

17

18

19

Black

三重縣誌教案全

ル 4

1726



山上藏書

三重縣誌教案全

關西圖書株式會社出版

明ル呂4  
1.726

凡例

- 一、此書ハ高等小學校第一學年ノ生徒ニ三重縣地理史談ノ大要ヲ知ラシメンガ為ニ編輯シタルモノナリ
- 一、此書ハ嚮ニ高等小學校長會ノ決議ニナリタル地圖ニヨリ編制シタルモノナレバ務メテ全圖トノ連絡ヲ保タンコトヲ要ス
- 一、此書ハ生徒ノ筆記ニ代用スルモノナレバ教授ノ際ニ教師ハ各題目ニツキ敷衍シテ興味ヲ添フ可シ
- 一、地圖ヲ根據トシテ談話シタル後此書ノ項目ニヨリテ概括スルコトヲ要ス

三重縣誌教案

關西圖書株式會社著

明治四十二年四月二十日

山上萬次郎氏寄贈

桑名町近傍

桑名町(人口ニ萬百) 桑名郡役所ノ所在地ナリ

有名ナル米穀ノ取引所アリ

時雨蛤桑名盆ヲ産ス

桑名城 瀧川一益之ヲ築キ後松平氏ノ居城トナレリ

樂翁公 松平定信ハ賢明ノ人ニシテ將軍家イエナリ齊

ノ時老中職ニ任セラレ節儉ヲ以テ人ヲ率ナキ





樂翁公肖像

三木曾川 信濃ヨリ發ス年々出水シテ沿岸ノ人家ヲ浸スニヨリ近年堤防ヲ改修セリ木曾山ノ材木及ビ沿岸地ノ米穀野菜類ハ此川ニヨリテ運バル

學問ヲ勸メシニヨリ士風一變シテ天下ヨク治レリ鎮國神社ハ藩祖及ビ公ヨ祀レル社ナリ

二揖斐川 此川ヲ溯レバ美濃國大垣高須へ達ス



萬吉鎗ヲ擔フテ鈴鹿峠ヲ越ユ

三菰野温泉 菰野村ヨリ一里餘風景ヨロシク夏日ニハ浴客多シ

一鈴鹿川 鈴鹿山ヨリ發シ伊勢海ニ入ル

二阪下 昔此地ニ萬吉ト云フ者アリ六歳ニテ父ヲ失ヒ母モ亦病ニカハリシカバ稚キ



身ニテ日々鈴鹿峠ニ至リ  
 旅人ノ荷ヲ負ビ僅ノ賃錢  
 ヲ得テ母ヲ養ヒタリ其事  
 上ニ聞ヘテ賞ヲ賜リタリ  
 三關町(千三百) 有名ナル地藏  
 堂アリ  
 四龜山町(千七百) 石川氏ノ舊  
 城下ニシテ鈴鹿郡役所ア  
 日本武尊陵 尊ハ第十二代

景行天皇ノ皇子ニマシマシ御年十六ニテ西  
 國ノ熊襲ヲ誅シ後又東國ノ蝦夷ヲ征シ給ヒ  
 途ニ病ヲ得テ能褒野ニ薨ゼラル

五神戸町(千九百)

本多氏ノ舊城下ナリ

六白子町(千二百)

河藝郡役所ト子安觀音アリ

染形紙ヲ産ス

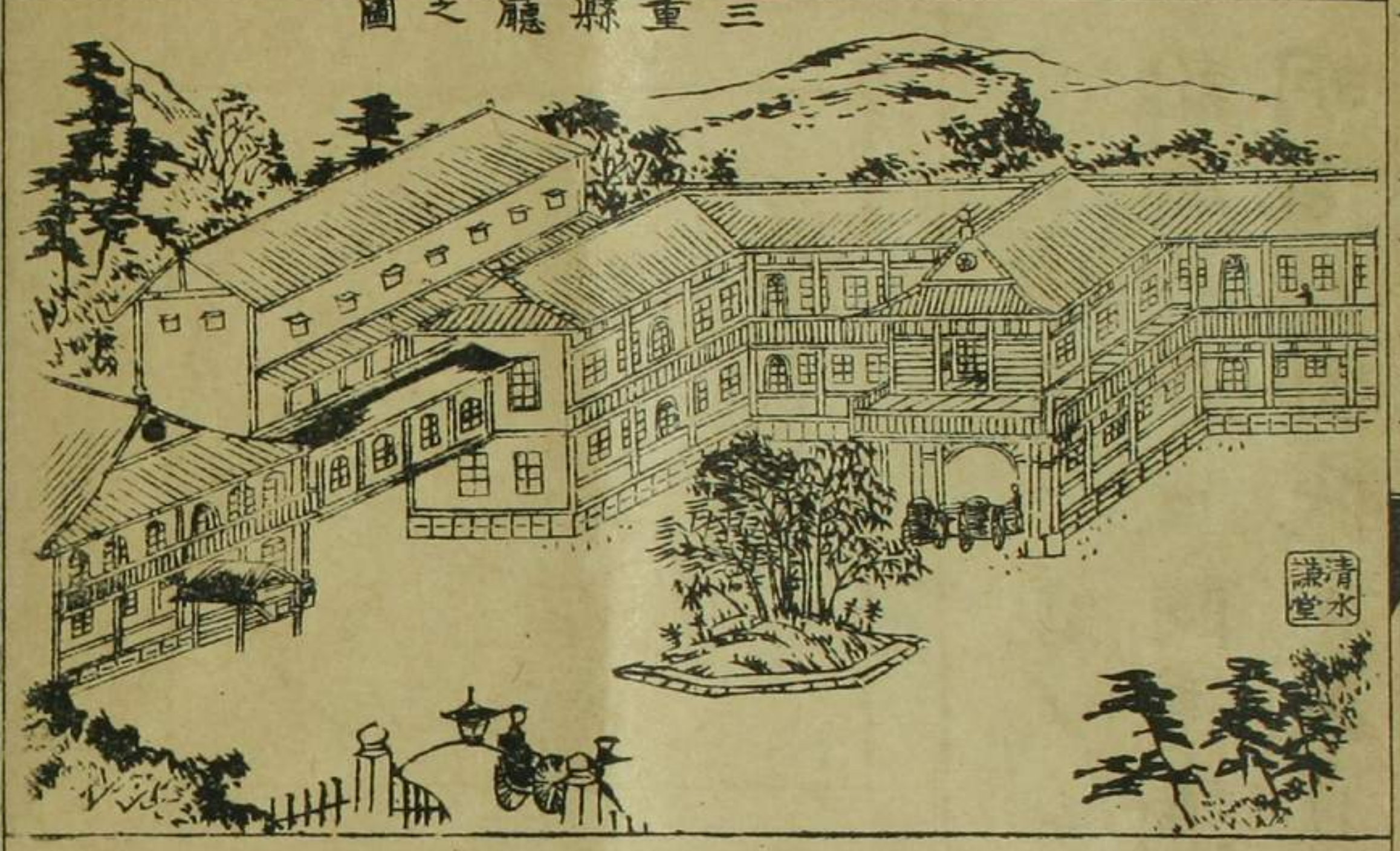
津市近傍

一津市(三千四百)

三重縣廳地方裁判所師範學校

等アリテ縣下第一ノ都會ナリ  
 阿漕燒茄子團扇ヲ産ス

三重縣廳之圖



清水  
議堂

藤堂氏 先祖ヲ高虎ト云  
 フ近江ノ人ニシテ一生  
 ノ間ニ五十餘度ノ戰ニ  
 一度モ敗レシコトナク  
 朝鮮征伐ノ時ニハ海軍  
 ノ大将トナリ勇名ヲ外  
 國ニマデ顯ハセリ徳川  
 氏ノ時三十二萬石ノ大  
 名トナリ子孫世々津城  
 ニ居レリ

高虎公肖像



ジテ東國ヲ鎮メントテ伊勢ヨリ舟出セシニ  
 難風ニ遇ヒ阿漕浦ニ漂着シ病ヲ得テ卒セリ  
 明治ノ御代ニ至リ別格官幣社ニ列セラル

藤堂氏ノ臣ニハ學者多  
 カリシガ中ニモ齋藤拙  
 堂ハ最モ天下ニ聞ヘタ  
 リ

結城神社 イ、キ、ム、チ、ヒ、ロ 結城宗廣公ハ

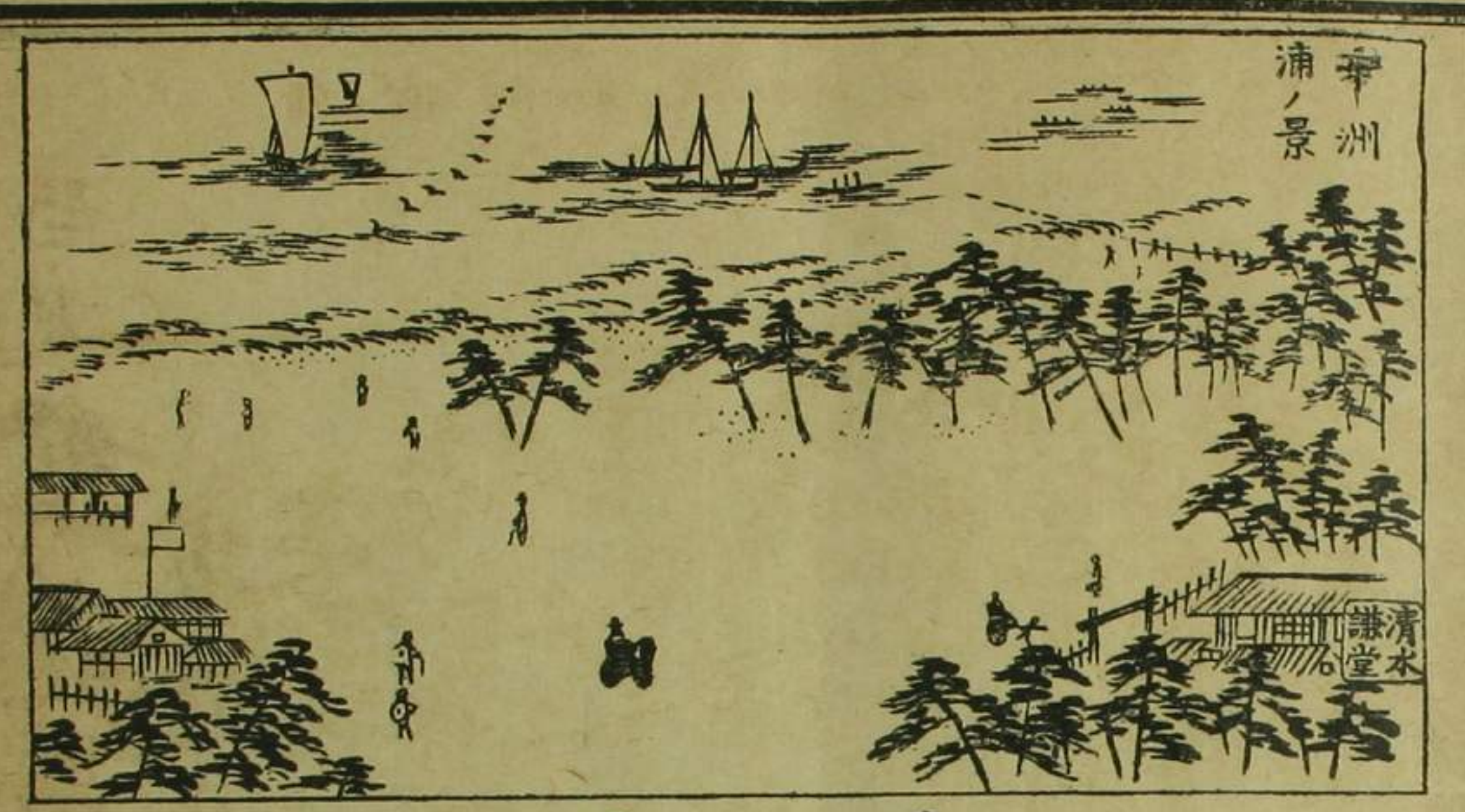
後醍醐天皇ニ仕ヘ奉リ  
 シ忠臣ニシテ皇子ヲ奉

結城神社之景



贊<sup>ニエサキ</sup>崎港 伊勢海ヲ航  
 スル漁船ノ寄ルト  
 コロナリ  
 二身田 真宗高田派  
 ノ本山専修寺アリ  
 三新町 津市ノ西ニ  
 接續ス第一中學校  
 及安濃郡役所アリ  
 雲出川沿岸  
 一雲出川 <sup>ツモ</sup> 大和ノ國

辛州浦ノ景



境ヨリ發シ辛州浦ニ注グ其  
 沿岸ノ地ヨリ名高キ一志米  
 ヲ産ス  
 二久居町 <sup>人口三百</sup> 藤堂氏ノ舊支  
 府ニシテ一志郡役所アリ  
 三多氣及ビ白米城 北畠顯能伊  
 勢國司ニ任ゼラレ忠義ヲ南  
 朝ニ盡シ奉リ子孫代々多氣  
 二居リ南勢志摩及ビ伊賀ヲ  
 領セリ

白米城ハ北畠滿雅ノ築キシ所ナリ

松阪町近傍

一松阪町(人口一萬三千)

飯南郡役所ノアルトコロニシテ松阪木綿ハ此地ノ名

産ナリ

松阪城趾 今ハ公園トナ

レリモト豊臣秀吉ノ臣

蒲生氏郷ノ築キシ所ニ

シテ後和歌山藩ニ屬セ

シモノナリ



本居宣長肖像

山室山神社 國學ノ大家本居宣長翁ヲ祀ル翁

ハ松阪ノ人尊王ノ志アツク深ク國學ヲ究メ

著書甚ダ多シ

二岩内瑞巖寺 境内ノ景色ヨロシキヲ以テ著

ハル

櫛田川沿岸

一櫛田川 高見山ヨリ出テ下流ニ至リ被川ヲ

分チ海ニ入ル

二稻木 壺屋紙、煙草入ノ產地ナリ

三射和 勸業家竹川竹齋ハ此地ノ人ナリ



四、相可(人口三千二百) 多氣郡役所ノ所在地ナリ

宮川沿岸

一、宮川 大臺原山、國見山等ヨリ發シ大湊ヨリ

海ニ入ル

二、大杉谷 大ナル森林ニシテ杉檜等ノ良材ヲ

出スコト多シ

三、明野 勸農場アリ

四、田丸町 舊和歌山藩ノ支府アリシ所ナリ

五、神社港 勢崎、四日市、熱田ノ諸港ト汽船ノ往

來アリ其北ニ大湊アリ右ヨリ造船ノ業盛ナ



宇治山田町近傍

一、宇治山田町(人口二萬七千七百)

度會郡役所及ビ第四

中學校ノ所在地ナリ

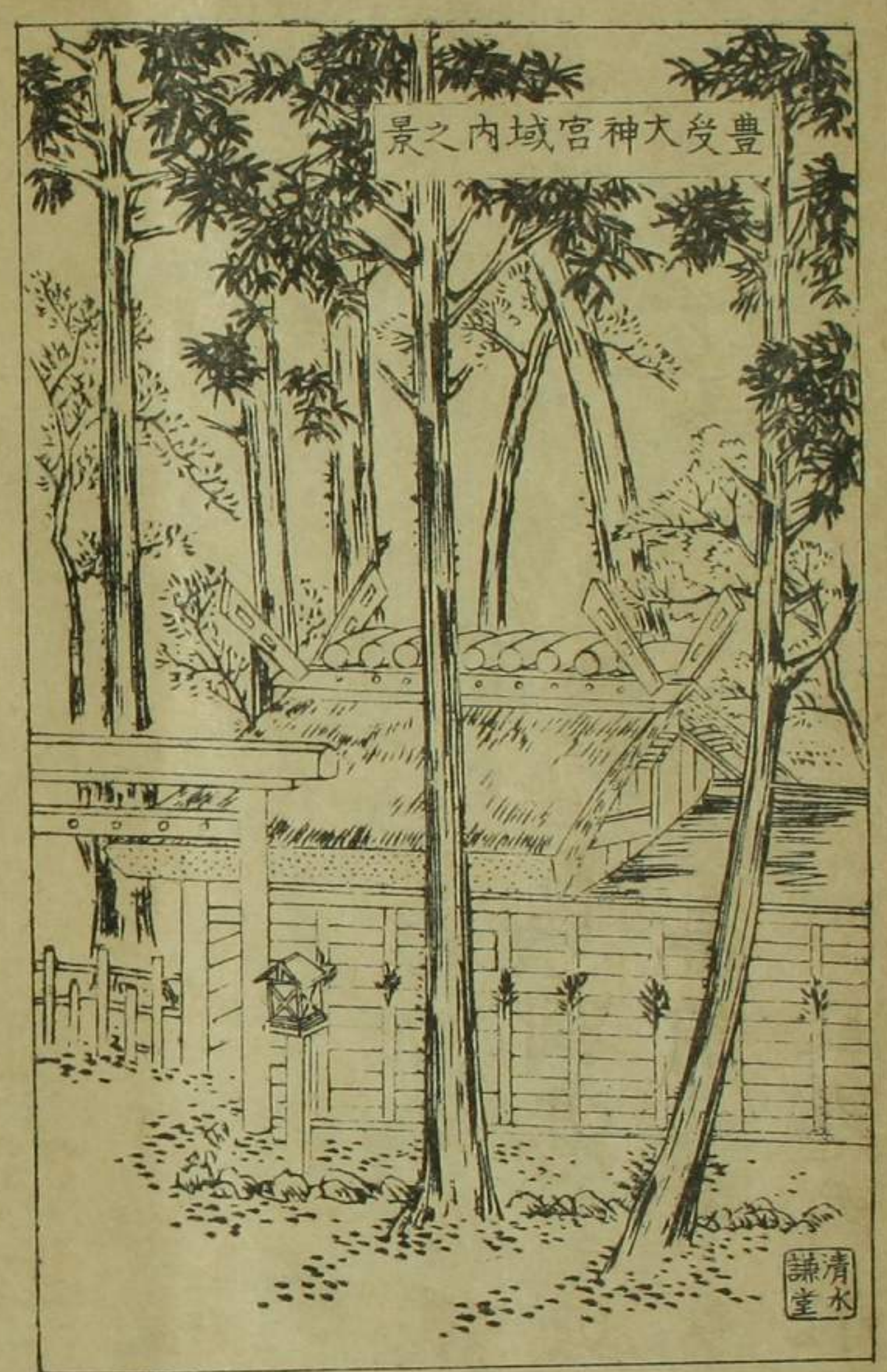
兩宮鎮座ノ地ナルヲ

以テ參詣人多ク市街

繁華ナリ

春慶塗傘、御山杉ノ細工物等ヲ産ス

内宮 宇治ニアリ天照大神ヲ奉祀ス



外宮 山田ニ

アリ豊受大

神ヲ奉祀ス

天照大神 神

武天皇五世

ノ祖ニシテ

我國ノ未ダ

開ケザルトキニ五穀ヲツクルコト及ビイロ

イロノ業ヲ人民ニ教ヘ給ヒシ御神ナリ

朝熊山 山上ノ景色ヨロシ其萬金丹世ニ名

アリ

三二見浦 古ヨリ有名ノ勝地ナリ貝細エラ産

ス



鳥羽町近傍

鳥羽町 (人口五百) 志摩郡役所

所在地ニシテ東海高船

学校及ビ鐵工場等アリ

鳥羽港 坂手、桃取、管ノ諸

島前ニナラビテ波止ヲナ

シ且港内水深キガ故ニ尤

ヨキ港ナリ

鳥羽城址 九鬼嘉隆ノ築キシ所ナリ嘉隆ハ豊

臣秀吉朝鮮征伐ノ時水軍ノ將トナリ武勇ノ  
譽アリシ人ナリ後徳川氏ノ世ニ至リ稻垣氏

ニ屬セリ

近藤真琴翁 鳥羽ノ人ナリ數學ニ明カニ海軍

ノ事ニ精ク東京及ビ鳥羽ニ私塾ヲ開キ少年  
ヲ教ヘケレバ門下ヨリ多ク海軍ノ人ヲ出セ

二的矢港

濱島港ト共ニ鳥羽ニ次ゲル良港ナ



三神島 伊勢海ノ入口ヲ

四燈明臺 菅島及ビ安乘

五大王崎 此邊波荒クシ

テ舟行危険ナリ近傍ノ

波切ハ有名ノ漁場ナリ

六南島 濱島ヨリ西度會郡ノ南、外海ニ向テ一  
帯ヲ云フ海岸出入多ク志摩ノ沿岸ト共ニ漁

業ノ盛ナルトコロナリ

尾鷲町近傍

一尾鷲町(人口八百)

北牟婁郡役所ノアル所ナリ尾

鷲港ハ引本長島等ト共ニ熱田四日市ヨリ大

阪ニ通フ漁船ノ寄ルトコロナリ

二八鬼山

尾鷲ヨリ木本ニ至ル舊道ニ當レル

有名ノ峻シキ山ナリ

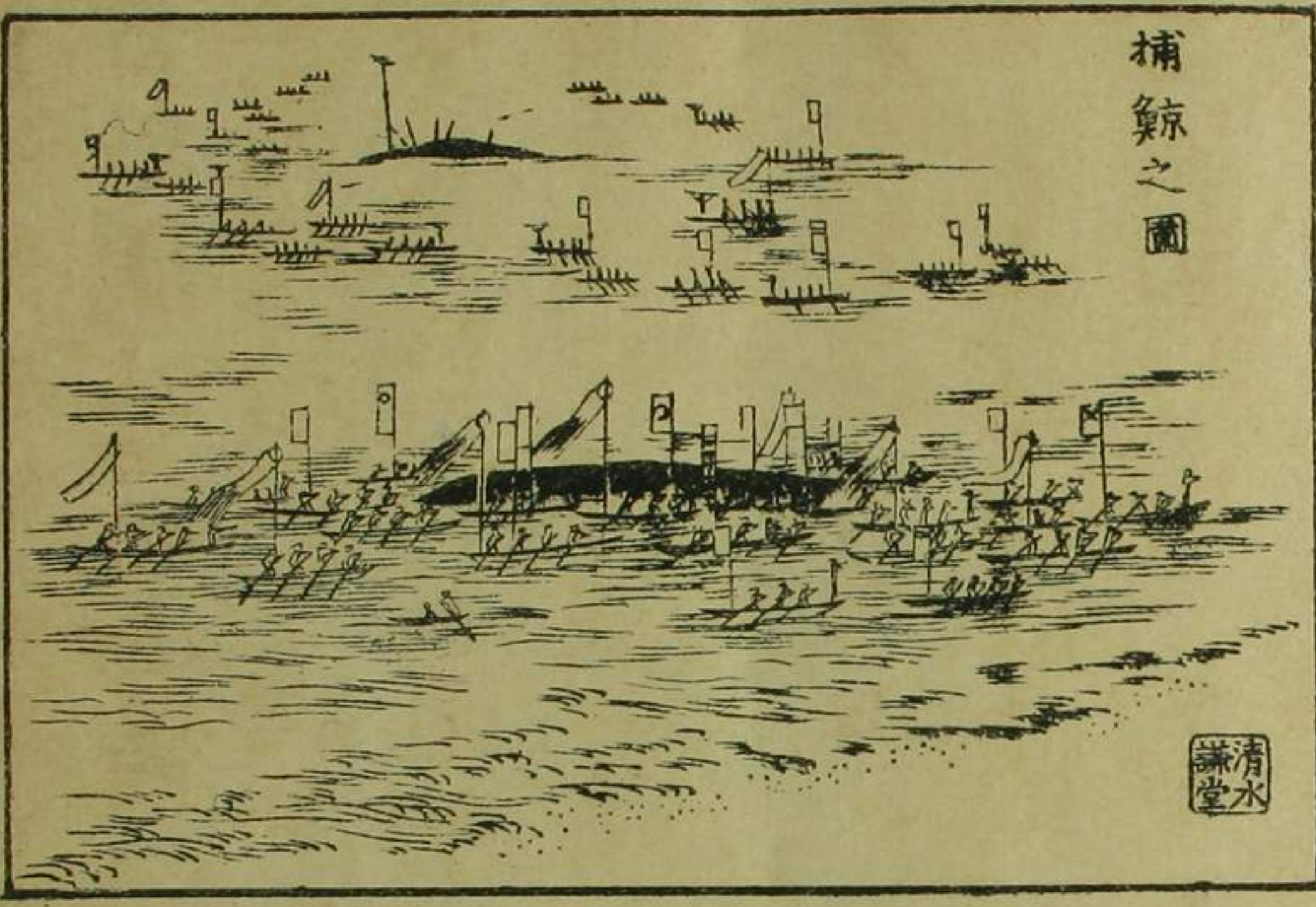
木本町近傍

一木本町(人口八百)

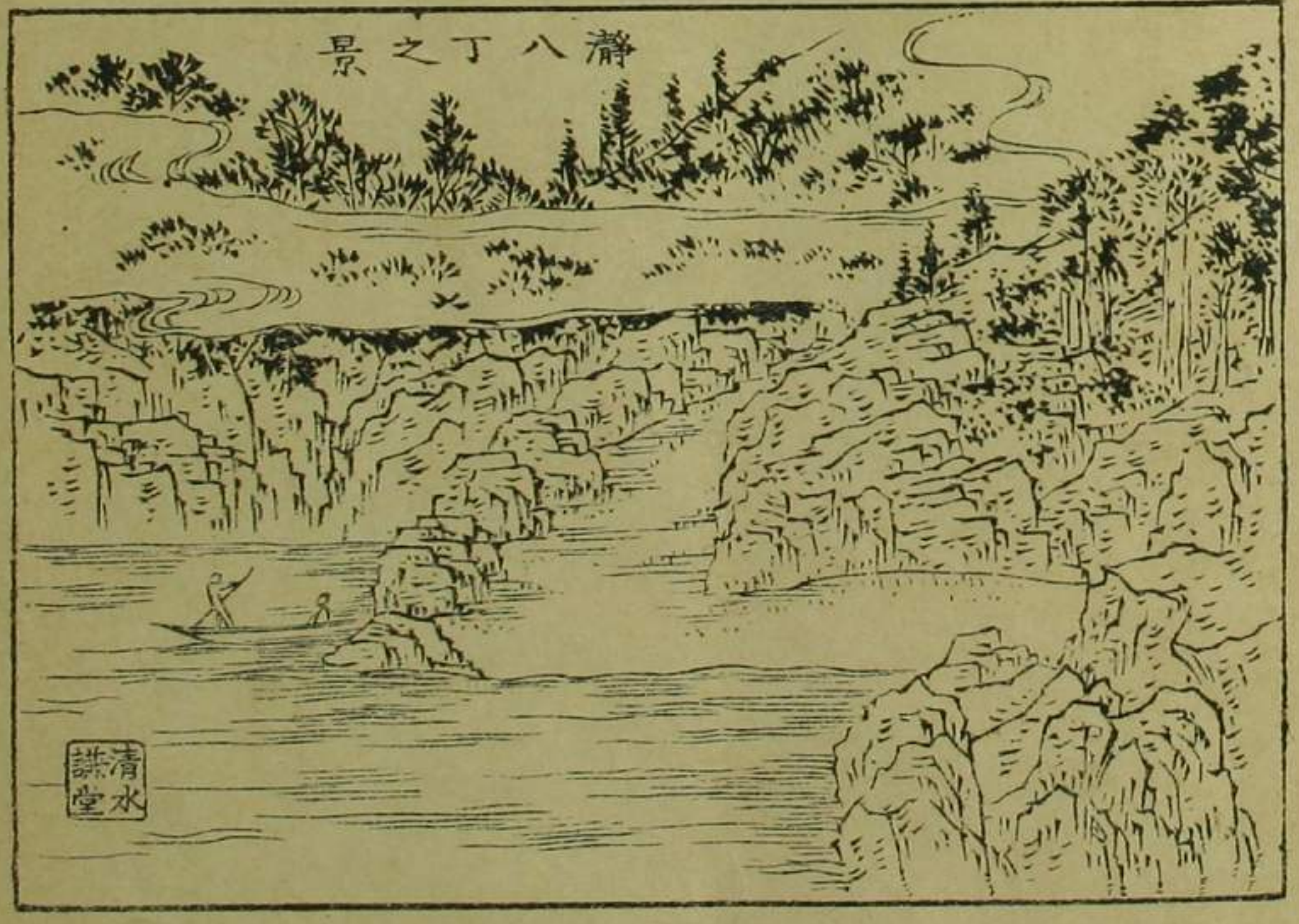
南牟婁郡役所ノ所在地ナリ

二阿田和村

鯨獵ヲ以テ名アリ此邊一帯ヲ熊



捕鯨之圖



八丁之景

野浦ト稱ス

三音無川 オトナシ 三重縣ト和歌山縣トノ境ナリ沿岸

二揚枝川村ノ銅鑛アリ

四瀨八町 ド 北山川ノ沿岸ニアリ縣下第一ノ勝

地ナリ

### 上野町近傍

一上野町 (人口一萬四千六百) 阿山郡役所及ビ第三中學校

ノアル所ニシテ傘ハ名産ナリ

上野城址 今公園トナレリモト豊臣氏ノ臣筒

井定次ノ築キシ所ニシテ後藤堂氏ノ本城ト



上野城址之景

ノ所在地ナリ

ナレリ

鍵屋辻 有名ナル荒木又右

衛門ノ奮闘セシ所ナリ

二丸柱村 陶器ノ産地ナリ

三柘植村 俳諧ヲ以テ名高

キ芭蕉翁(本名ハ松尾桃

青)ハ此地ノ人ナリ

### 名張町近傍

一名張町 (人口五千五百) 名賀郡役所

赤日四十八龍之景



清水謙堂

二名張川 上流ニ赤目四十  
八瀧アリ下流ノ大和ニ入  
リタル所ニ月瀨アリ梅花  
ヲ以テ著ハル

### 結論

一位置 本州ノ東南岸ナル  
東海道ノ西端ニ位シ南海  
道ノ東端ニ跨ル

二地形 東北ヨリ斜ニ西南ニ延ビ中央部ハ西

北ヨリ東南ニツキ出テ殆ド「メ」ノ字ノ形ヲ  
ナス

### 三境界

北 愛知縣 岐阜縣  
西 滋賀縣 京都府 奈良縣 和歌山縣  
南 太平洋  
東 伊勢海

### 四區劃

伊賀、伊勢、志摩及ビ紀伊ノ一部ヲ管シ  
内ニ阿山、名賀(伊賀以上)、桑名、員辨、三重、四日市、市、鈴  
鹿、河藝、津市、安濃、一志、飯南、多氣、度會(伊勢以上)、志摩

(志)北牟婁南牟婁(紀以伊上)ノ二市十五郡アリ  
五面積及人口

國名	面積	人口
伊勢國	百七十七方里	九十六萬余
伊賀國	二十九方里	十一萬四千余
志摩國	十三方里	六萬二千余
南北牟婁郡	四十三方里	八萬余
合計	二百六十二方里	百二十一萬六千余

六地勢 北端ニ起リ西南ニ走ル山脈アリテ多クノ支脈此ヨリ出ヅ地盤ハ主山脈ノ左右ニ傾

斜シ諸川ハコノ傾斜ニ從ヒテ流ル川ノ兩岸及内海岸ハ平地ニシテ地味肥ヘ農産豊ナリ  
七、氣候 概溫和ニシテ雨量亦適度ナリ就中志摩、牟婁ハ頗温暖ニシテ伊勢ノ北部及ビ伊賀ハ稍寒冷ナリ

八、産物

(一)農産 農業ハ近來益改良シ養蠶業ノ如キモ大ニ進歩セリ農産物ハ米ヲ第一トシ麥、菜種、茶、繭、藍、綿等之ニ次グ

(二)工産 工産物ノ重ナルモノハ綿絲、酒類、生絲、

織物、油類、醬油、紙等トス

(三) 林産 山林ハ各地ニ茂リ殊ニ南勢ノ西部ヨ

リ牟婁郡ニ亘リテ廣大ナル深林アリ材木

(松、杉、檜、樅等)薪炭竹類ノ産出多ク其他果實

類、茸類等モ亦少カラズ

(四) 水産 沿海ノ地多キヲ以テ漁業ニ從フモノ

亦多シ水産物ノ第一ニ位スルモノハ鰹ニ

シテ之ニ次グモノハ鰯、鯉、鯛、鰒、鰕、烏賊、石

花菜、荒布、鹿尾菜等ナリ

鹽田ハ飯南多氣、度會ノ沿海ニアリ

九、交通

(一) 航路

イ、熱田、四日市、津、神社間

ロ、四日市ト横濱間

ハ、熱田ヨリ四日市、津、神社及鳥羽、濱島、長島、尾

鷲、木本ノ諸港ニ寄り大阪ニ至ル

(二) 街道

イ、東海道 尾張ノ熱田ヨリ桑名、四日市、龜山、

關、坂下ヲ經テ鈴鹿峠ヲコエ近江ノ土山ニ

至ル



口、伊勢街道 日永村追分ヨリ神戸、白子、津、松

阪、齋宮ヲヘテ宇治山田町ニ至ル

八、同別街道 關町ヨリ棕本窪田ヲヘテ津市

ニ至リ本街道ニ合ス

二、伊賀街道 津市ヨリ新町、片田、長野、平松、平

田ヲ經テ上野町ニ至ル

ホ、名張街道 名張ヨリ上野ニ至ル

ヘ、大和街道 關町ヨリ加太、拓植、上野、島原ヲ

ヘテ山城ニ至ル

ト、初瀬街道 三渡ヨリ二本木、伊勢地、阿保、名

張ヲヘテ大和ニ至ル

チ、和歌山街道 松阪町ヨリ大石、宮ノ前、波瀬

等ヲヘテ大和ニ至ル

リ、熊野街道 松阪町ヨリ相可、野後、長島、尾鷲、

木、本ヲヘテ新宮ニ至ル

又、鳥羽街道 宇治山田町ヨリ鳥羽ニ至ル

(三)鐵道

甲關西鐵道

イ、四日市ヨリ北、富田、桑名ヲ經揖斐、木曾ノ二  
川ヲ渡リ尾張ノ名古屋ニ至ル

口四日市ヨリ西、龜山、關、柘植、上野、島ヶ原ヲヘ  
テ奈良及ビ大阪ニ至ルニ線アリ  
ハ柘植ヨリ北、近江ノ草津ニテ官設鐵道ニ連  
絡ス

ニ、龜山ヨリ津市ニ至リ、參宮鐵道ニ連絡ス

(七)參宮鐵道

津市ヨリ六軒、松阪、相可、宮川等ヲ經テ宇治  
山田町ニ至ル

(四)郵便電信

郵便ハ都會ノ地ハ云フニ及バズ僻地ニ至ル

マテ通ゼザル所ナク電線ハ各地ニ架設セラ  
レ大ニ通信ヲ便ニセリ又津市ヨリ尾張國知  
多郡ニ至ル海底電線アリ

十、沿革

三重縣ハ明治ノ初メニ至ルマデハ數

多ノ大名アリテ各其領地ヲ支配セシガ明治  
四年始メテ安濃津縣ヲ津ニ置キテ伊勢ノ安  
濃以北及ビ伊賀全國ヲ支配シ伊勢ノ一志以  
南及ビ志摩全國ト南北牟婁郡トハ度會縣ヲ  
山田ニ置キテ之ヲ支配セリ翌五年ニ至リ安  
濃津縣ヲ四日市ニ移シ三重縣ト改稱シ六年

又之ヲ津ニ徴シ九年度會縣ノ廢セラル、ニ  
及ビ其管地ヲ悉ク三重縣ニ合シ津ヲ縣廳ノ  
所在地ト定メラレタリ  
後十一年管内ヲ十五部ニ分チ每部ニ郡役所  
ヲ置キテ之ヲ支配セシガ更ニ區劃ヲ改メテ  
今ハ二市十五郡トナレリ

三重縣誌教案 畢

明治三十三年四月十日印刷  
全 年四月十四日發行

三重縣津市西町五十九番敷

著作發行兼印刷者 關西圖書株式會社

右代表者 社長 後藤倍吉

發行所 關西圖書株式會社

賣捌所 全國各書林

著作權存

